

平成 29 年度公 1 事業報告書（川崎市国際交流協会事業）

（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

※事業名末尾の（ ）書きは県申請時の「公益目的事業について」の【事業の内容】の頭書番号です。

I 諸外国との情報及び資料の収集・提供事業

■1 情報サービス事業

(1) ハローかわさき発行事業（1-9）

市内在住の外国人に向けて、市政情報等を日本語のほか 7 言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、やさしい日本語）で提供した。また、協会などの事業についても併せて掲載し、多様な情報を提供した。

（発行） 年間 6 回発行（全言語で 4,000 部）

（仕様） A4 版両面印刷 <4、6、8、10、12、2月号>

（配布先）各区役所、市民館、東京入国管理局横浜支局川崎出張所、県内各国際交流協会関連施設等外国人が立ち寄りそうな施設、機関を対象（計 55 ヶ所）

(2) ホームページによる情報提供事業（1-10）

センター・協会のホームページにより、市民及び外国人の国際交流に関する多様な情報を提供した。月 1 回程度 WEB 刷新会議を開催し、より見やすいホームページとなるよう検討を行い、順次ウェブ・アクセシビリティに適合した記載、記述となるよう変更することとした。また、「センターについて」のページを英語と中国語でも表記するなど、多言語化を進めた。

「多言語ブログ」（英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、やさしい日本語）によって、協会事業の広報及び川崎市近隣の生活情報等を発信した。

ホームページ URL <http://www.kian.or.jp/>

ア 川崎市国際交流協会について

国際交流協会案内 協会のイベント及び講座 協会が後援するイベント
ニュースレター 図書・資料室 国際交流事業への助成制度

イ 外国人への情報提供について

日本語講座 外国人窓口相談 生活情報
外国人留学生への助成制度 7 言語での川崎市のお知らせ

ウ 小学生への情報提供について

川崎市の外国人に関するデータ 姉妹友好都市

エ 川崎の魅力発信

「外国人が見た『カワサキ』フォトコンテスト」応募作品を掲載し、新たな川崎の魅力を発信

オ その他

ボランティア活動 かわさき国際交流民間団体協議会 身近な国際協力
多言語ブログ 申請書様式 Facebook（フェイスブック）

(アクセス件数) 118,219 件 (1日あたり 322 アクセス)

(更新数) 2,653 回

かわさき FM の活用

生放送番組に出演し、協会事業の広報を行った。

その他のメディアの活用

- ・ Facebook (フェイスブック)
- ・ 協働・連携ポータルサイト「つながっと KAWASAKI」
- ・ かわさきイベントアプリ
- ・ なかはらメディアネットワーク
- ・ かわさきの生涯学習情報
- ・ かわさき市民活動ポータルサイト「応援ナビかわさき」ほか

II 市民レベルでの国際交流に関する事業

■2 国際交流事業

(1) イギリス・アクワイナスカレッジのホームステイ受入れ事業 (1-7)

イギリス・マンチェスター市の学生と教員をホームステイにより受け入れ、市民同士の友好親善と相互理解を深めた。

(期間) ホームステイ 平成 29 年 7 月 1 日 (土) ~ 7 月 4 日 (火) 3 泊 4 日

(参加者) アクワイナスカレッジ (イングランド北西部で唯一日本語教育を行っている高等学校) 生徒 8 名と教員 2 名 ホームステイ受入れ家庭 8 家庭

(2) 市民交流団の派遣 (1-12)

川崎市とクロアチア・リエカ市姉妹都市提携 40 周年およびオーストリア・ザルツブルク市友好都市提携 25 周年を記念し、公募により参加者を募り、リエカ市及びザルツブルク市を訪問した。クロアチア的首都ザグレブではザグレブ大学の学生や日本との友好活動を行っている NPO 団体との交流も図るなど、市民レベルの友好親善と相互理解を深める交流団の企画・募集、派遣を実施した。

(派遣期間) 平成 29 年 7 月 2 日 (日) ~ 7 月 11 日 (土) 7 泊 10 日

(派遣先) クロアチア共和国リエカ市、ザグレブ市、オーストリア共和国ザルツブルク市

(現地での交流団体) ザグレブ大学哲学部インド・極東学科日本学コースの講師・学生

NPO 法人誠クロアチア・日本協会メンバー

(市民交流団参加人数) 24 名

(第 1 回参加者説明会) 日時: 平成 29 年 5 月 25 日 (木) 午後 6 時 ~ 7 時 30 分

会場: 川崎市国際交流センター

(第 2 回参加者説明会) 日時: 平成 29 年 6 月 22 日 (木) 午後 6 時 30 分 ~ 8 時

会場: 川崎市国際交流センター

(写真交換会) 日時: 平成 29 年 9 月 8 日 (金) 午後 6 時 30 分 ~ 8 時

会場: 川崎市国際交流センター

■3 行事開催事業（主催公演事業）

(1) インターナショナル・フェスティバルの開催事業（1-8）

川崎市内の民間交流団体をはじめ、地域の学校、商店街、町内会などが各種のイベントや活動発表などを通じて、市民と外国人がふれあい、相互理解と友好親善を深めるため、かわさき国際交流民間団体協議会との共催で実施した。

（名称）2017 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ

（日時）平成 29 年 7 月 2 日（日）午前 10 時～午後 4 時 30 分

（会場）川崎市国際交流センター

（組織等）主催：インターナショナル・フェスティバル実行委員会

かわさき国際交流民間団体協議会、公益財団法人川崎市国際交流協会

（協力団体）ミャンマー連邦共和国大使館、クロアチア共和国大使館、キルギス共和国大使館、ブラジル連邦共和国大使館、横浜大韓民国総領事館、ベトナム社会主義共和国大使館、ラオス人民共和国大使館、台北駐日経済文化代表処横浜分処、モトスミ・ブレーメン商店街振興組合、モトスミ・オズ通り商店街振興組合、木月一丁目町会

（順不同）

（協賛企業等）34 団体

（参加者）15,400 人、参加国、事業数 40 カ国、119 企画

（内容）

ア 世界の文化紹介

（ホール）かわさき国際交流民間団体協議会等による文化紹介

英語劇・英語の歌、中国語の童謡・歌舞・詩・演奏、和太鼓演奏、伝統文化「日本舞踊」、台湾の民族楽器演奏、社交ダンスの演技、ジャンベ太鼓演奏

（ホワイエ）クロアチア・リエカ市姉妹都市提携 40 周年記念展示、日本・アイルランド外交関係樹立 60 周年記念展示、キルギス共和国大使館写真展示

（第 2・3 会議室）世界のことばで交流企画

【外国人の高校進学支援】マンガ上映、多言語読み聞かせ、エスペラント語絵本の読み聞かせ、国際語エスペラント語 30 分ミニ講座、世界の食卓を知ろう、世界のお金を見よう

（談話ロビー、特設ステージ）クラウン（大道芸）、ラオス伝統舞踊、バングラデシュ紹介、青年国際交流&帰国報告、ボサノバ・ギター演奏、馬頭琴演奏、イギリス紹介、大使によるクロアチア紹介、大使によるキルギス紹介、留学生パフォーマンス／ピアノ演奏他、ブラジル格闘技カポエイラとベリンバオ演奏

（屋外ステージ）和太鼓演奏、ボサノバ・ギター演奏、ペルーの民族舞踊、殺陣パフォーマンスとチャンバラ体験、クラウン（大道芸）、タイ民族ポップス、中央アジアシルクロードの踊り、コロンビアの民俗舞踊、台湾の民族楽器演奏

イ 世界の文化体験

（レセプションルーム）外国人市民らによるパフォーマンス及びワークショップ、和太鼓演奏、開会式、中央アジアシルクロードの踊り、ベトナム伝統楽器一弦琴演奏と伝統舞踊、

台湾の民族楽器演奏、フィリピン民族ダンス、アフリカ音楽演奏、盆踊り
(交流サロン) インドネシア・ジャワの影絵芝居と舞踊、ブラジルの踊り「輪になって踊ろう！」
(茶室木月庵)「七夕茶会」茶道を楽しもう！
(玄関前広場) 燃料電池自動車同乗体験、竹の水鉄砲で遊ぼう！
(駐輪場) ブラジルのフットメザ体験
(イベント広場) 自然エネルギー体験、ダーツ・射的などのゲーム、手裏剣の的当て、ゲーム・オリジナルグッズ販売、かき氷・綿菓子・駄菓子屋、竹とんぼを作って飛ばそう！
(多目的広場)「川崎フロンターレ」のキックターゲット、フランス発祥のペタンク (PETANQUE) 体験
(情報ロビー、会議室など) かわさき国際交流民間団体協議会や外国人によるふれあい型文化体験、フラワーアレンジ体験、水墨画体験、ハワイアンキルト展示・体験レッスン、クロアチア大使夫人による刺繍体験レッスン、かわさきマイスターによる食品サンプル体験、水引工芸体験、バルーンアート体験、マーライ (タイ花輪) 体験、ゆかた体験

ウ 国際交流民間団体等の活動紹介

(展示ロビー) かわさき国際交流民間団体協議会、神奈川県ユニセフ協会他国際関係団体、川崎市外国人市民代表者会議等の活動紹介展示 (8 団体)

エ 世界の物産

(談話ロビー、プロムナード) バングラデシュ、インド、スリランカ、インドネシア、ペルー、トルコ、パレスチナ、アフリカ、ラオス、ウズベキスタン、キルギス、台湾、イギリス (11 団体)

(展示ギャラリー) クロアチア・フェア (ワイン試飲、塩・オリーブオイル販売等)

オ 世界の料理

(駐車場・駐輪場) インド、ペルー、スリランカ、トルコ、中国、インドネシア、エジプト、ブラジル、ロシア、メキシコ、スペイン、ボリビア、ラオス、チリ、韓国、ハラール料理、日本 (21 団体)

カ 地域とのふれあい

(入口、図書資料室前他) スタンプラリー

(玄関前広場) 地場産野菜販売

(会議室、図書資料室前) フリーマーケット (5 団体)

キ その他

(情報提供) 川崎市消費者行政センター、渉外行政書士協会 (外国人相談)、協賛企業紹介

(2) 多文化共生推進イベント (1-6)

2017 Winter Gathering & 留学生と交流する会

市内及び近隣に住む外国人や留学生と、交流を希望する日本人が、演奏・舞踊・体験等を通して国際交流できる場を提供し、国際文化の理解を深める。また、当協会の修学奨励金受給者である留学生に参加を促し、帰国後、川崎市の親善大使として川崎をアピールしてもらえよう、留学生同士の交流を深めながら、川崎市の魅力を発表する機会を提供した。

(日時) 平成 29 年 11 月 11 日 (土) 午前 11 時 30 分～午後 4 時 30 分

- (会場) 川崎市国際交流センター ホール・レセプションルーム
- (内容) 第一部 留学生が見つけた川崎の魅力の発表
第二部 「外国人が見た『カワサキ』フォトコンテスト」表彰式
変面・ジャグリング、留学生による楽器演奏、ロシアの舞踊、モンゴルの舞踊、ラテンギター演奏と歌
- (情報コーナー) 就職のための在留資格変更情報・起業情報コーナー
外国につながる子どもの学習支援活動の発表
日本企業に就職した先輩の話聞くコーナー
- (体験コーナー) 中国の切り紙
- (世界のお茶とお菓子の試食・試飲コーナー) インド・中国・ブラジル・フィリピン
- (参加者) 172名
(参加費) 無料

■4 講座・研修の開催事業

(1) 地球市民講座 (1-1)

今日の世界的な課題や問題などについて理解を深めるとともに、国際人としての意識啓発と今後の活動を考える機会とするため毎年開催

ア 東風平高根コンサート

沖縄の文化を理解し、平和について考えることを目的に開催

- (内容) 一部…三線の弾き語りとハワイアンダンスのコラボレーション
戦争と占領下、現在の沖縄の話
二部…太鼓と三線とエイサーの公演

(日時) 平成29年9月30日(土) 午後2時~3時30分

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(組織) 主催：かわさき国際交流民間団体協議会

共催：公益財団法人川崎市国際交流協会

後援：川崎市

(参加者) 262名

イ 南米パラグアイの都市スラムの貧困に挑む！スラムで子どもたちを支援する大学生の報告

(内容) スラムで子どもたちを支援する大学生の報告

- 1部… 横浜国立大学大学院教授による活動の概要
2部… 学生による現地での活動報告
3部… 学生と参加者による意見交換

(日時) 平成30年2月24日(土) 午後2時~4時

(会場) 川崎市国際交流センター ホール

(組織) 主催：かわさき国際交流民間団体協議会

共催：公益財団法人川崎市国際交流協会

後援：川崎市

(参加者) 65名

(2) 各種語学講座の開催 (1-1)

市民レベルでの国際交流推進に資するため、市民に外国語を学ぶ機会を提供した。

(各語学講座 503 名、子ども語学教室 106 名 合計 609 名)

講座名	回数	講師	受講者数
初級英会話 A	18回 毎水曜	玉川大学准教授	28名
	18回 毎水曜		28名
初級英会話 B	18回 毎水曜	フェリス女学院大学講師	25名
	18回 毎水曜		19名
初級英会話 C	18回 毎木曜	玉川大学准教授	28名
	18回 毎木曜		28名
中級英会話 A	18回 毎水曜	東京女子大学講師	27名
	18回 毎水曜		28名
中級英会話 B	18回 毎土曜	日本大学講師	28名
	18回 毎土曜		28名
英語で話そう	18回 毎水曜	玉川大学准教授	27名
	18回 毎水曜		28名
ビジネス英語	12回 毎土曜	亜細亜大学講師	23名
	12回 毎土曜		25名
英語でディスカッション (英検 2 級レベル)	12回 毎火曜	慶應義塾大学講師	22名
	12回 毎火曜		24名
おもてなし中国語	18回 毎土曜	慶應義塾大学講師	16名
中国語入門	18回 毎土曜	慶應義塾大学講師	26名
スペイン語	12回 毎木曜	慶應義塾大学講師	12名
アジアのことば (タガログ語、ベトナム語、ネパール語、タイ語)	3回×4言語=12回 毎週金曜	協会登録ボランティア ベトナム語通訳、かな がわネパール人コミュニ ティ、タイ語講師	15名
おもてなし韓国・朝鮮語	18回 土曜	慶應義塾大学講師	18名
夏休み/春休み こども英語教室 A	夏 3回/春 3回	国際理解教育支援講師	18名 18名
夏休み/春休み こども英語教室 B	夏 3回/春 3回	国際理解教育支援講師	22名 21名

夏休みこども韓国・朝鮮語教室	3回	語学講師	6名
春休みこどもフランス語教室	3回	語学講師	21名

(3) ボランティア研修会 (1-1)

登録ボランティアを対象に市民ならびに外国人市民との交流の場の提供と多文化共生の理解を推進するため、研修会を開催した。

ア ボランティア研修会

(日時) 平成30年3月4日(日) 午後1時30分～4時30分

(場所) 川崎市国際交流センター 第4・5会議室

(内容) 多文化共生とは何か～豊かな人間関係の構築に向けて

(講師) 早稲田大学文化構想学部教授

(参加者) 44名

(参加費) 無料

イ ボランティア交流会

(日時) 平成30年3月10日(土) 午前10時30分～午後0時30分

(場所) 川崎市国際交流センター レセプションルーム

(内容) ボランティア活動の事例報告

川崎市国際交流協会外国人留学生修学奨励金受給生の取り組み、軽食交流

(参加者) 45名

(参加費) 無料

(4) 外国人市民のための講座 (1-1)

外国人市民に対し、日本の制度や災害時の対処等の情報を提供し、日本で生活する上で対等の立場で社会参画ができるよう、説明会や講座を開催した。

ア 外国人のための「市営住宅申込書の書き方」説明会

(日時) 平成29年5月27日(土) 午前10時～12時

(場所) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(参加者) 市民等10名

(通訳者) 通訳ボランティア1名(タガログ語)

(参加費) 無料

イ 日本語を母語としない人たちのための高校進学ガイダンス(川崎会場)開催

(日時) 平成29年9月10日(日) 午後1時～4時

(場所) 川崎市国際交流センター ホール

(参加者) 中学生、教師、保護者等 190名

(通訳者) 通訳ボランティア11名(中国語4、タガログ語2、スペイン語1、ポルトガル語1、ネパール語1、やさしい日本語2)

(参加費) 無料

ウ 外国人親子のための小児救急法とふれあい遊び

(日時) 平成 29 年 10 月 13 日 (金) 午前 10 時 30 分～12 時

(場所) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(内容) 小児、子ども、大人のための一次救急処置法、AED の使用法、親子で音楽を聴きながらいろいろな動きによるふれあいマッサージの体験

(参加者) 31 名

(参加費) 無料

エ 外国につながる子どもの保護者のための小学校の給食試食会

(日時) 平成 29 年 12 月 6 日 (水) 午前 11 時～午後 1 時

(場所) 井田小学校 特別活動室

(内容) 川崎市立小学校で実施している新一年生の保護者向け給食試食会と同様、学校で子どもたちが実際に食べている給食を市内在住の外国籍保護者たちが食べる体験をするとともに、食生活における健康と食べ物の関係を栄養士から学び、様々な食べ物や市内産の旬の食材を知る。

(参加者) 19 名

(参加費) 無料 (給食費実費)

オ 外国につながる子どものための小学校入学前説明会

(日時) 平成 30 年 1 月 20 日 (土) 午後 2 時～4 時 30 分

(場所) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(内容) 市立小学校校長 OB による本市の小学校の説明 (協会オリジナルガイドブックとスライドによる)、先輩外国人保護者との座談会と質疑応答他

(参加者) 14 組 32 名

(参加費) 無料

(5) ふれあい交流会事業 (1-2)

料理などを通じて国際理解を深め、語らいの中から相互理解を図った。(有料)

ア アンゴラ料理

(日時) 平成 29 年 6 月 10 日 (土) 午前 11 時～午後 2 時 30 分

(場所) 川崎市国際交流センター 料理室

(内容) 日本で入手可能な材料でアンゴラ料理を作り、アンゴラの地理や文化、暮らしについても紹介、理解を深めた。

- ・ トウモロコシのフンジ (一般的な主食)、・ 鶏肉のムアンバ (伝統的な煮込み料理)
- ・ ホウレン草とオクラの炒め物、・ パームオイル入り豆の煮込み、・ ライスプディングシナモン添え、・ パイナップルジュース

(料理講師・文化紹介講師) アンゴラ共和国大使館外交官夫人と大使館職員

(参加者) 21 名

イ 親子でロシア料理

(日時) 平成 29 年 7 月 29 日 (土) 午前 10 時～午後 1 時 30 分

(場所) 川崎市国際交流センター 料理室

(内容) ロシアの家庭料理を親子で一緒に作り、ロシアの食文化を学ぶとともに、ロシアの踊りを見るなど、文化・生活について理解を深めた。

・手作りチキンヌードルスープ、・人参リンゴサラダ、・カテージチーズクレープ
(料理講師兼文化紹介講師) ロシア人講師・協会ボランティア 2 名
(参加者) 9 組 20 名 6 歳~9 歳の子どもと親

ウ フィリピン料理

(日時) 平成 30 年 2 月 5 日 (月) 午前 11 時~午後 2 時 30 分

(場所) 川崎市国際交流センター 料理室

(内容) 日本でも手軽に入手できる食材でフィリピンの料理を作り、フィリピンの食文化を学ぶとともに、文化・生活についても紹介、理解を深めた。

・魚のフィリピン風あんかけ、・野菜炒め煮、・ひき肉団子春雨スープ、・ココナツ

の

デザート

(料理講師兼文化紹介講師) フィリピン人講師・他 1 名

(参加者) 20 名

■5 調査・研究事業

調査研究事業 (1-3)

(日時) 平成 29 年 12 月~30 年 3 月

(場所) 外国人市民及び協会登録ボランティアに対する意識アンケート

(内容) 4 年前に外国人市民を対象に実施したアンケートを基本とし、新たな項目を追加して外国人市民の意識の変化を調査するとともに、災害時に協力できるとアンケートに回答した日本人の協会登録ボランティアを対象に新たなアンケートを実施し、その結果に関して一般財団法人ダイバーシティ研究所の専門家の助言を受けた。

(協力者) 188 名 (外国人市民 134 名、日本人の協会登録災害ボランティア 54 名)

なお、29 年度は中原区役所主催「親子サッカードリーム教室」において、中原区区民会議による「体験型防災プログラム」のブースに参加し、区民会議の「災害に強いユニバーサルなまちづくり」の取組みに協力。多文化共生、防災意識の向上に向けた広報を行った。

(参加者) 約 250 名 (区民会議メンバー、協会ボランティア 6 名含む)

■6 外国人留学生修学奨励金支給事業

外国人留学生修学奨励金助成事業 (1-4)

(1) 奨励金支給

川崎市在住の外国人留学生に対し修学奨励金を支給し、経済的負担を軽減することによってその修学環境の向上を図り、「地域の国際化」に貢献する留学生の育成に寄与することを目的とする。

(受給資格)

ア 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者

イ 住民基本台帳法の規定により本市に登録し、現に居住している者

ウ 学校教育法に規定する大学、高等専門学校又は専修学校の専門課程に在学する者

エ 川崎市内の大学等に在学する者

オ 国費外国人留学生に該当しない者
カ 学業、人物ともに優秀で、大学等から推薦を得られる者
キ 地域の国際化、特に川崎市の国際交流活動に参加または協力のできる者
(支給期間) 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
(支給者数) 前期 30 名 後期 28 名 (支給金額) 年額 100,000 円
(支給校数) 10 校

(2) 担当者への支給説明会

(趣旨) 外国人留学生修学奨励金支給に際し、大学や専門学校の担当者に、留学生の奨励金使途ならびに国際交流活動への参加協力への報告等を活用し、事業趣旨の理解を深めるとともに、申請書と事務手続きの変更点等を説明した。

(日時) 平成 29 年 4 月 13 日 (木) 午前 10 時～11 時 30 分
(場所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
(参加者) 大学 6 校、専門学校 2 校
(内容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・申請等の事務手続きについて
・奨励金の使途、国際交流活動への参加協力の報告
・担当者情報交換

(3) 留学生への支給説明会・留学生交流会と情報提供会

(趣旨) 外国人留学生修学奨励金の支給者に対し、説明会を実施。その中で支給事業の趣旨を説明するとともに、協会事業を紹介し、国際交流活動へのボランティア参加協力を積極的に促した。今年度は、近年、日本での就職を希望している留学生が多くなっていることから、日本企業の方を講師として招き、自分の将来を考える機会を提供した。また、昨年度のアンケートで、留学生同士の交流を希望する要望が多かったことから、グループを編成し、川崎市のことをより理解し、魅力を発見する調査方法などを協力して考えるワークショップを実施するなど、横のつながりを強める工夫を行った。

(日時) 平成 29 年 6 月 17 日 (土) 午前 10 時～午後 2 時
(場所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
(内容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・国際交流センター及び国際交流協会の施設及び活動について
・国際交流などのボランティア活動への参加について
・留学生情報提供 (滞在生活や社会人として必要となることへのアドバイス)
・留学生交流会 (川崎の魅力、住んで感じたこと等の発表)

(4) 留学生による川崎についての調査と発表、冊子の作成

(調査目的) 来年以降それぞれの国から留学してくる留学生への手紙・伝言として、後輩の留学生にとって有益であると思うことについてグループ毎に調べる。

(発表) 中間発表 事業名: Winter Gathering & 留学生と交流する会
日時: 平成 29 年 11 月 11 日 (土) 午前 11 時 30 分～午後 0 時 30 分

方法：第一部 グループ毎に発表後、審査を実施
 第二部 審査で1位、2位の上位2チームが発表
 最終発表 事業名：ボランティア交流会
 日時：平成30年3月10日（土）午前10時30分～午後0時30分
 （冊子の作成）グループ毎に調べた内容を「バトンパス これから川崎にくる留学生へのメッセージ」と題した冊子としてまとめた。来年度の外国人留学生修学奨励金受給生に配布予定

Ⅲ 民間国際交流団体及びボランティアの育成事業

■7 民間交流団体補助金の交付事業

(1) 民間交流団体国際交流事業補助金の交付（1-5）

（目的）市内の民間交流団体が行う国際交流事業を支援し、民間レベルでの国際交流活動を促進するため、補助金を交付した。

（対象となる団体）

- ア 団体の事務所が川崎市内にあり、主たる活動の場が川崎市内であること
- イ 団体の事業活動は、一般市民を対象とすること
- ウ 代表者、副代表者及び役員等、団体の主たる構成員が川崎市内在住、在勤または在学者であること
- エ 原則として5年以上の活動実績があること
- オ 団体の運営に際し、目的、組織、代表者等について必要事項の定めがあること
- カ その他会長が特に認めるもの

（交付団体）

合計 500,000 円

	団体名	事業名・実施予定日	金額
海外プログラム	平間わんぱく少年団	台湾・宜蘭青少年國楽団公演交流会	170,000
国内プログラム	和楽会「昴」	和楽会「昴」20周年記念	85,000
	みやうち着物学院	きもので街歩き 「川崎の魅力を知ろう」	75,000
	福本純也 Boylston Jazz 運営委員会	福本純也 Boylston Jazz による 「ファミリーJAZZ コンサート」	85,000
	株式会社川崎フロンターレ	「川崎フロンターレ サマーカップ」	85,000

(2) 国際交流民間団体の育成、支援（1-5）

川崎市内の国際交流民間団体により組織された「かわさき国際交流民間団体協議会」に対し、その運営及び活動の支援を行った。

ア かわさき国際交流民間団体協議会の登録

国際交流民間団体の登録数…………… 62 団体 （平成30年3月末現在）

イ かわさき国際交流民間団体協議会への活動支援

(ア) 会議の開催

総会	日時	平成 29 年 4 月 15 日 (土)	午前 10 時～午後 0 時 30 分
	場所	川崎市国際交流センター	団体活動ルーム
	内容	・平成 28 年度事業報告 (議案第 1 号) ・平成 28 年度決算・会計監査報告 (議案第 2 号) ・平成 29 年度事業計画について (議案第 3 号) ・平成 29 年度予算について (議案第 4 号) ・退会について ・運営委員会	
		第 1 回運営委員会	平成 29 年 4 月 15 日 (土)
		第 2 回運営委員会	8 月 29 日 (火)
		第 3 回運営委員会	10 月 3 日 (火)
		第 4 回運営委員会	10 月 23 日 (月)
		第 5 回運営委員会	12 月 5 日 (月)
		第 6 回運営委員会	平成 30 年 1 月 10 日 (水)
		第 7 回運営委員会	3 月 29 日 (木)

(イ) インターナショナル・フェスティバル in カワサキ (再掲)

(名称) 2017 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ

(日時) 平成 29 年 7 月 2 日 (日) 午前 10 時～午後 4 時 30 分

(会場) 川崎市国際交流センター

(組織等) 主催：かわさき国際交流民間団体協議会、公益財団法人川崎市国際交流協会

実施：インターナショナル・フェスティバル実行委員会

(実行委員会) 第 1 回実行委員会 平成 29 年 4 月 15 日 (土)

第 2 回実行委員会 5 月 16 日 (火)

第 3 回実行委員会 6 月 5 日 (月)

第 4 回実行委員会 6 月 15 日 (木)

第 5 回実行委員会 7 月 13 日 (木)

(ウ) バックステージ・ボランティア養成講座

第 1 回 イベントの企画運営と音響・照明・技術

(日時) 平成 29 年 8 月 19 日 (土) 午前 10 時～12 時

(講師) あさおサウンド&ヴィジョン

第 2 回 多文化ショーステージ「響けよ歌声」準備・受付を体験

(日時) 平成 29 年 9 月 2 日 (土) 午前 10 時～午後 5 時

第 3 回 イベント・舞台の作り方

(日時) 平成 29 年 9 月 16 日 (土) 午前 10 時～12 時

(講師) かわさき国際交流民間団体協議会

第 4 回 東風平高根コンサートの準備・受付を実践

(日時) 平成 29 年 9 月 30 日 (土) 午前 10 時～午後 5 時

第 5 回 魅惑の音楽紀行の準備・受付を実践

(日時) 平成 29 年 10 月 14 日 (土) 午前 10 時～午後 5 時

(エ) 地球市民講座 (1-1) (再掲)

(a) 東風平高根コンサート

(日時) 平成 29 年 9 月 30 日 (土) 午後 2 時~4 時

(b) 南米パラグアイの都市スラムの貧困に挑む! スラムで子どもたちを支援する大学生の報告

(日時) 平成 30 年 2 月 24 日 (土) 午後 2 時~4 時

(オ) かわさき国際交流民間団体協議会ニュースの発行

第 28 号 (4 月 1 日発行)

第 29 号 (9 月 1 日発行)

第 30 号 (1 月 1 日発行)

ウ 各種事業の共催及び後援による活動支援

国際交流団体等からの申請により、民間団体の活動を支援した。

共催: 5 事業、後援: 33 事業、協力: 4 事業

■8 ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア活動支援 (1-11)

協会等が実施する事業に対し、あらかじめボランティアとして登録した市民等が通訳・翻訳などの活動を行うことにより、市民レベルでの国際交流の促進を図る。

ア ボランティア登録

各種ボランティア登録総数 1,158 個人・家庭 (重複を含む平成 30 年 3 月 15 日現在)

(内訳)

(ア) 通訳・翻訳ボランティア	349 名 (26 言語)
(イ) ホームステイボランティア	174 家庭
(ウ) ホームビジットボランティア	100 家庭
(エ) 日本語講座ボランティア	96 名
(オ) 国際理解教育支援ボランティア	73 名
(カ) 一般ボランティア	294 名
(キ) 保育ボランティア	30 名
(ク) 広報ボランティア (シグナル・やさしい日本語)	42 名
(ケ) 上記の内、災害ボランティアへの協力者	329 名

イ ボランティアの活動状況

(ア) 通訳	延べ 83 名	53 件
(イ) 翻訳	延べ 74 名	60 件
(ウ) ホームステイ	受入れ人数 30 名	受入れ家庭 19 家庭
(エ) ホームビジット	受入れ人数 28 名	受入れ家庭 30 家庭
(オ) 日本語講座ボランティア	延べ 101 名	
(カ) 一般ボランティア		

イベントおよび講座補助、情報誌取材編集等 延べ 1,221 名 302 件

ウ 区役所相談事業 (平成 28 年度より公 1 ボランティア活動推進事業として位置づけ)

(ア) 川崎区役所

(相談言語・相談日)	中国語	第1・3	火	午後2時～午後4時30分
	タガログ語	第1・3	火	午前9時30分～12時
	英語	第1・3	木	午後2時～午後4時30分

(イ) 麻生区役所

(相談言語・相談日)	中国語	第1・3	火	午前9時30分～12時
	タガログ語	第1・3	水	午後2時～午後4時30分
	英語	第1・3	木	午前9時30分～12時

<相談員> ボランティア相談員 (区役所派遣 6名)

<相談件数> 年間相談数 53件 (川崎区役所 45件 麻生区役所 8件)

(2) 国際理解教育支援 (1-11)

市内小・中学校における総合的な学習な時間の英語活動や国際理解教育へ外国人市民を派遣し、要請により学校へ民族衣装の貸し出しも行った。また、市内公的施設に、語学講師を派遣し、外国人市民の社会参画を支援した。

ア 英語活動、国際理解教育、語学講座への講師派遣

市内小学校他 延べ 154名 50件

イ 民族衣装の貸し出し

小学校 2件

■ 処務事項

1 役員に関する事項

役員等の人数：理事 6 名、監事 2 名、評議員 6 名

2 役員名簿

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	役 職 等
代表理事 会長	山田 長満	川崎商工会議所 会頭
代表理事 常務理事	森下 和子	公益財団法人川崎市国際交流協会 事務局長
理 事	森 敏朗	かわさき市民放送株式会社 代表取締役社長
理 事	宮島 喬	お茶の水女子大学 名誉教授
理 事	島田 潤二	川崎市全町内会連合会 会長
理 事	佐々木 重人	専修大学長
監 事	福本 広幸	川崎信用金庫 専務理事
監 事	菅原 康俊	東京地方税理士会 川崎南支部 支部長

※理事任期：第 3 期 平成 28 年度の評議員会で選任後、2 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

3 評議員名簿

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

	氏 名	役 職 等
評議員	青木 茂夫	一般社団法人川崎市観光協会 専務理事
評議員	伊藤 博	モトスミ・プレーメン通り商店街振興組合 理事長
評議員	高島 厚子	東京衣裳きもの学院 学院長
評議員	内藤 幸彦	川崎 JICA ボランティアの会 会長
評議員	山下 秀男	ライオンズクラブ国際協会 330-B 地区
評議員	吉田 聖子	公益社団法人日本語教育学会人材育成コーディネーター

※評議員任期：第 2 期 平成 28 年度の定時評議員会で選任後、4 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

4 理事会の開催

(会場) 川崎市国際交流センター 特別会議室

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第 1 回理事会 平成 29 年 5 月 19 日(金)	議決事項 議案第 1 号 平成 28 年度事業報告について 議案第 2 号 平成 28 年度決算報告について 議案第 3 号 平成 29 年度定時評議員会の招集について 議案第 4 号 平成 29 年度収支予算の補正について

	議案第 5 号 外国人区役所相談事業の取扱いについて
第 2 回理事会 平成 30 年 3 月 27 日 (火)	議決事項 議案第 1 号 平成 30 年度事業計画について 議案第 2 号 平成 30 年度収支予算について 議案第 3 号 平成 30 年度資金調達及び設備投資の見込みについて

5 評議員会の開催

(会場) 川崎市国際交流センター 特別会議室

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
定時評議員会 平成 29 年 6 月 8 日 (火)	議決事項 議案第 1 号 平成 28 年度決算報告について